

# 高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 保健体育 科目 2年保健

教科：保健体育 科目：2年保健 単位数：1 単位  
 対象学年組：第 2 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：（新高等保健体育(大修館書店））

教科 保健体育 の目標：心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現できる資質・能力の育成する。

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 2年保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めることができる。また、健康の管理・維持の方法を実践し、課題の改善に向けて繰り返し挑戦することができる。	自己や他者の課題に向き合い、健康の管理・維持の方法について考え、伝えることができる。	個人及び社会生活における健康・安全に関心を持ち、積極的に学ぼうとしている。

1 学 期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
	2章 自己の現状と発生要因 【知識及び技能】 事故は様々な場面で発生し、事故の発生には人的要因も環境要因などが関わっていることを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 事故の実態や原因を整理したり、社会の中で発生する事故を分析したりして、それらを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 事故の考えを他者に伝えることができる。	・様々な場面で起こる事故とその被害の実態について理解させる。 ・事故の発生には人的要因と環境要因が関係していることを理解させる。	【知識・技能】 事故の実態について理解したことを書き出している。 【思考・判断・表現】 事故の実態や原因を整理したり、事故を分析したりしてそれらを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 仲間と協力して学習している。	○	○	○	2
2章 交通事故防止の取り組み 【知識及び技能】 交通事故を防止するには、車両の特性の理解、安全な運転や歩行など適切な行動、自他の声明を尊重する態度、交通環境の整備が関わること、交通事故を起こした際の責任が伴うことが理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 交通安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考えそれらを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に取り組み、学んだことを実生活に生かすことができる。	・交通事故には個人の取り組みと交通環境の整備が必要であることを理解させる。 ・交通事故には補償など法的責任が生じることを理解させる。	【知識・技能】 各項目の正しい知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 比較したり、分類したり、まとめたりするなどして、それぞれの項目を判断し、説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ディスカッションや課題などの活動を通して学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	2	
2章 安全な社会の形成 【知識及び技能】 安全な社会づくりには自他の安全を確保する行動と、社会の取り組みが必要であることを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 自助、共助、公助の重要性を理解し表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 安全な社会生活について関心を持ち、自主的に学習に取り組むことができる。	・安全な社会をつくるために必要な個人の取り組みを理解させる。 ・全ての人たちの安全を確保するために必要な環境の整備について理解させる。	【知識・技能】 自他の安全を確保する行動と安全を確保する社会の取り組みが必要であることを理解できる。 【思考・判断・表現】 比較したり、分類したり、まとめたりするなどして、それぞれの項目を判断し、説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 安全な社会生活について関心を持ち、自主的に学習に取り組んでいる。	○	○	○	2	
2章 応急手当の意義と救急医療体制 【知識及び技能】 応急手当は病気や怪我の悪化を軽減でき、適切な手順と方法があることを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の救急医療体制について自他や社会の現状を分析したり応用することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に取り組み、学んだことを実生活に生かすことができる。	・応急手当の意義とその手順や方法を身に付ける必要性について理解できる。 ・救急医療体制の仕組みと社会的整備の必要性、適切な利用法について理解できる。	【知識・技能】 応急手当の意義について理解することができる。 【思考・判断・表現】 積極的な救助に必要な事を説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に対して積極的に取り組み、自己の考えを表現している。	○	○	○	2	
2章 心肺蘇生法 【知識及び技能】 心肺蘇生法の適切な手順について	・心肺蘇生法の意義や方法、手順について理解することができる。 ・心肺蘇生法ができるようになる。	【知識・技能】 心肺蘇生法の手順について整理し、理解することができる。					

	理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 心肺蘇生法について速やかに適切な方法を選択することや、複数人数での対処に応用することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に取り組むとともに、学んだことを実生活に生かそうとしている。	る。	【思考・判断・表現】 積極的な救助に必要な事を説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に対して積極的に取り組み、自己の考えを表現している。	○	○	○	2
	2章 日常的な応急手当 【知識及び技能】 止血、冷却、固定などの基本的な応急手当の方法や手順を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 直面した病気や怪我を悪化させないための適切な方法を選択し、速やかに対応することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に取り組むとともに、学んだことを実生活に生かそうとしている。	・日常で起こる怪我の基本的な応急手当の方法を理解し、できるようにする。 ・熱中症の予防及び基本的な応急手当の方法を理解し、できるようにする。	【知識・技能】 怪我の応急手当や熱中症の予防策について整理理解できている。 【思考・判断・表現】 応急手当を実践することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に対して積極的に取り組み、自己の考えを表現している。	○	○	○	2
2 学 期	3章 思春期と健康 【知識及び技能】 性ホルモンの働き、思春期に起こりやすい健康問題について理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 思春期における健康問題や悩みを発見し、その対策について考え、適切な方法を選択し説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に取り組むとともに学んだことを実生活に生かそうとしている。	・思春期における心身の発達や性的成熟について理解する。 ・思春期に起こりやすい健康課題について理解する。	【知識・技能】 ホルモンの働きや体の変化について理解できている。 【思考・判断・表現】 思春期に抱える健康課題を分析し、その適切な対策について思考している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に対して積極的に取り組み、自己の考えを表現している。	○	○	○	3
	3章 性意識の変化と性行動の選択 【知識及び技能】 自分の行動への責任感や性の在り方の理解と尊重の必要性を理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 性に関する意思決定・行動選択の課題を発見し、その適切な方法を選択することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に取り組むとともに学んだことを実生活に生かそうとしている。	・自分の行動への責任感や異性の理解と尊重の必要性について理解する。 ・性行動の選択には性情報への適切な対処が必要であることを理解する。	【知識・技能】 高校生における性情報の入手先を整理し、その特徴について理解できている。 【思考・判断・表現】 性に関する意思決定と行動選択の課題を発見し、その対策について考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に主体的に取り組むとともに、1人1人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。	○	○	○	2
	3章 結婚生活と健康 【知識及び技能】 夫婦や親子の良好な関係を築き、安定した結婚生活を送るために必要な要因について理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 妊娠や出産、育児を含む結婚生活における健康課題を発見し、その対策について考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に取り組むとともに学んだことを実生活に生かそうとしている。	・結婚生活と健康との関係について理解する。 ・結婚生活における夫婦関係、親子関係による健康への影響について理解する。	【知識・技能】 結婚生活における良好な夫婦関係や親子関係がもたらす家族への影響について整理することができる。 【思考・判断・表現】 妊娠や出産、育児を含む結婚生活における健康課題を発見し、その対策について考えを深めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に対して積極的に取り組みとともに、自己の考えを積極的に発信している。	○	○	○	2
	3章 妊娠・出産と健康 【知識及び技能】 受精から出産までの過程とそれに伴う健康課題について理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 妊娠や出産の過程で起こりうる健康課題の対策について考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に取り組むとともに学んだことを実生活に生かそうとしている。	・受精、妊娠、出産の過程とそれに伴う健康課題について理解する。 ・妊娠・出産期に活用できるもし保健康サービスについて理解する。	【知識・技能】 受精から出産までの過程とそれに伴う健康課題について理解できるようにする。 【思考・判断・表現】 妊娠や出産の過程で起こりうる健康課題の対策について考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に対して積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	3章 家族計画 【知識及び技能】 家族計画の意義とその重要性について理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 家族計画を立てる際に起こり得る課題を発見し、その対策について考え適切な方法を根拠として説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に取り組むとともに学んだことを実生活に生かそうとしている。	・家族計画の意義について理解する。 ・人工妊娠中絶が心身に与える影響について理解する。	【知識・技能】 家族計画や人工妊娠中絶について正しい知識を持っている。 【思考・判断・表現】 自分の置かれている状況を理解し、適切な家族計画を選択し説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に対して積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	3章 加齢と健康 【知識及び技能】 加齢による心身の変化や高齢期の健康課題について理解する。	・加齢による心身の変化や、高齢期の健康課題について理解する。 ・若年期の生活習慣が中高年期の	【知識・技能】 高齢期の健康に影響する若年期の具体的な生活習慣を理解できている。				

